

上智大学グリーンケア研究所

2022 年度
グリーンケア人材養成講座
資格認定課程(1 年制)

出願要項

【東京・大阪】

2022年度グリーフケア人材養成講座 資格認定課程(1年制)出願について

1. 概要

	東京	大阪
募集定員	18名	12名
開講場所	上智大学四谷キャンパス	上智大学大阪サテライトキャンパス
開講期間	2022年4月～2023年3月(1年間) 春学期(4月～7月) 秋学期(9月下旬～1月)	
開講曜日	水曜日(15週)と土曜日(8週)	
開講時間帯	水曜日 18:45～20:15(90分×1コマ) 土曜日 9:30～12:40、13:30～16:40 (90分×4コマ)	水曜日 18:30～20:00(90分×1コマ) 土曜日 9:30～12:40、13:30～16:40 (90分×4コマ)

※土曜日は隔週開講で、原則として、東京は第1・第3土曜日、大阪は第2・第4土曜日に開講します。

※上記の曜日以外に、2022年8月～9月と2023年1月～2月の2回、一週間の集中臨床実習を行います。

なお、新型コロナウイルスの感染状況により医療機関等での集中臨床実習の実施が難しい場合は、学内での演習等の代替措置を講じる場合や次年度に延期となる可能性もありますので、予めご承知おきください。

※土曜日に個別指導を受講する場合は、16:50～18:20までの間に、一人30分程度で行います。

2. 出願資格

次のA、①～③のいずれかに該当し、かつ、Bのすべての条件を満たす方。

A.

- ① グリーフケア人材養成課程を2022年3月に修了見込の方
- ② グリーフケア人材養成課程を修了し、「上智大学グリーフケア研究所認定臨床傾聴士」の資格を付与された方
- ③ グリーフケア人材養成講座基礎コースを修了後に臨床傾聴士講座を修了し、「上智大学グリーフケア研究所認定臨床傾聴士」の資格を付与された方

B.

- ① 心身ともに健康である方
- ② 学習に支障をきたすような強いケアニーズを抱えていない方
- ③ 2022年8月～9月と2023年1月～2月に実施予定の集中臨床実習に参加できる方

(その他)

上記の出願資格を満たした方で、以下のいずれかまたは両方に該当する方は、事前に出願資格審査を受けていただきます。

- ① 3年以内(2019年4月以降)に家族との死別を経験している方
- ② 精神科または心療内科に受療中の方

※上記(その他)の①、②のいずれか、または両方に該当する場合は、2021年10月15日(金)までに、グリーフケア研究所にメールで、(1)住所、(2)氏名、(3)該当する項目を連絡してください。

メール受信後、所定用紙(出願資格審査申請書・志望理由書)を送付しますので、必要事項を記入の上、2021年10月29日(金)までに申請書をグリーフケア研究所宛に郵送してください。

申請書を受理した後、審査結果は2021年11月15日(月)までに文書にて通知します。

メール送信先 : 上智大学グリーフケア研究所

メールアドレス : griefcare@sophia.ac.jp

3. 出願期間・方法

出願期間：2021年11月15日(月)～12月17日(金)【当日消印有効】

- ① 出願は、出願期間内に受験料を銀行振込し、出願書類を郵送することにより完了します。
- ② 定型外の封筒(A4サイズが入る角2封筒)をご用意いただき、表面に所定の「上智大学グリーンケア研究所」宛の送付状を貼り、必ず簡易書留にて郵送してください。
- ③ 出願を受け付けましたら、2022年1月13日(木)付けで、願書に記載の住所宛に、筆記試験実施についての通知文書(兼受験票)を郵送します。

4. 受験料

受験料：10,000円

指定の口座(別紙「受験料納入のご案内」参照)に銀行振込のうえ、振込領収書の写しを所定の受験料振込金受領書等写台帳に貼付のうえ、出願書類と一緒に送付してください。

5. 出願書類

- ① 2022年度上智大学グリーンケア研究所資格認定課程願書[本学所定用紙]
- ② 志望理由書
A4縦判(1枚)に横書きで、1,000～1,500字程度で書いてください。
ワープロ、手書き、どちらでも可。(様式自由)
- ③ グリーンケア・スピリチュアルケアにかかる活動状況報告書、または、グリーンケア・スピリチュアルケアにかかる今後の活動計画書(A4縦判(1～2枚程度)に横書きで、1,500～2,000字程度、様式自由)
なお、2枚になる場合でも、ホチキス止めはしないでください。
- ④ 受験料振込金受領書等写台帳[本学所定用紙]

- ※ 出願書類に記載する氏名および生年月日は、戸籍簿(外国人は住民票)と一致しているか、ご確認ください。
- ※ 出願書類の記載事項に虚偽があることが判明した場合は、合格あるいは入学を取り消すことがあります。
- ※ 事前に出願資格審査を受け、出願を認められた方は、出願資格審査結果の通知文書(写し)を同封してください。

6. 選考日程(東京・大阪共通)

出 願 期 間	2021年11月15日(月)～12月17日(金)
試験通知(受験票)発送	2022年1月13日(木)
筆 記 試 験	2022年1月23日(日)
面 接 試 験	2022年1月30日(日)
合 格 発 表	2022年2月4日(金)
合 格 者 手 続 期 間	2022年2月4日(金)～3月4日(金)

7. 選考方法および合格発表

- ① 選考は、書類審査、筆記試験および面接試験によって総合的に判断し、合否を判定します。
- ② 書類審査、筆記試験の結果は、1月25日(火)付けで通知し、合格した方についてのみ、面接試験を行います。
- ③ 最終の合否結果は郵送にて通知します。合格発表日から1週間経っても、通知が届かない場合は、お問い合わせください。合格者には手続書類を同封します。

8. 受講料

受講料 412,000 円（春学期に 206,000 円、秋学期に 206,000 円を納入）

※ 別途、実習費と責任賠償保険加入料を納入いただきます。

詳細は、合格通知に同封する受講手続要項でお知らせします。

9. 受講手続

合格者手続期間に受講料を納入するとともに、手続書類等を郵送してください。

なお、受講手続を完了した方が、やむを得ない事情により受講を辞退する場合は、2022 年 3 月 31 日(木)までに、書面(所定用紙)にて申し出てください。受講料等を返還します。

グリーフケア人材養成講座が目指すもの

1. グリーフケア人材養成講座が養成する人材像

上智大学の教育精神、“Men and Women for Others, with Others - 他者のために、他者とともに生きる者”に基づき、死生学を基盤とし、さまざまな喪失によるグリーフ(悲嘆)を抱える個人や共同体に対して、スピリチュアルケアを提供できる人材の養成を目指します。

グリーフを抱える個人や共同体が持っている死生観やスピリチュアリティの多様性を前提として、スピリチュアルな課題(スピリチュアルペイン)に直面している悲嘆者に対し、ケア対象者・ケア提供者が共に各自の死生観・スピリチュアリティを十全に生き共存できるケア関係の構築を目指し、深い臨床理解とダイナミックなケア実践ができる人材を養成します。

具体的には、医療、保健、社会福祉、介護、教育、宗教活動、その他、臨床の現場での対人援助の専門職としての活動において、グリーフケア、スピリチュアルケアを提供できる人材、あるいは、遺族会・患者会等のサポートグループのファシリテーション、ケア提供者のピアケアのリーダーシップを取れる人材を養成します。また、ボランティアとして、医療・福祉等の現場、事件・事故あるいは災害等の現場、その他さまざまな現場において、グリーフ(悲嘆)を抱えた方々に寄り添い、耳を傾けることで、ケアを行うことができる人材を養成します。

2. 資格認定課程の3つのポリシー

【日本スピリチュアルケア学会認定「臨床スピリチュアルケア師」資格審査への受験資格基準】(ディプロマ・ポリシー)

- ① 課程修了に必要な単位を取得している。
- ② 他者理解力、自己理解力、能動的関係力、受動的関係力、中動的関係力、言語表現・概念化力、倫理実践力を習得している。
- ③ 身体的・社会的・心理精神的な健康と有機的関連を持つスピリチュアルな健康について、知的・情緒的・実践的に理解している。
- ④ 自身の中で働き、また将来を導くスピリチュアリティの力動とその背景を、ケア提供者としての課題と理解し、それに継続して取り組んでいる。
- ⑤ 宗教並びにスピリチュアリティの公共的役割について理解している。
- ⑥ 現代社会のさまざまな宗教・思想・伝統について共感的かつ批判的に理解している。
- ⑦ 自らのスピリチュアリティをケアの素材として提供しつつ、ケア対象者のスピリチュアリティの涵養を目指す専門的な活動を行うことができる。
- ⑧ 他職種との連携のなかでのスピリチュアルケア実践を理解し、チームの中で必要に応じて活動ができる。
- ⑨ 上記①から⑧までの基準を満たしているかを判定する総合審査に合格する。

【資格認定課程の教育課程編成・実施の方針】(カリキュラム・ポリシー)

- ① 他者理解力、自己理解力、能動的関係力、受動的関係力、中動的関係力、言語表現・概念化力、倫理実践力を総合的に学ぶ。
- ② 演習・グループワークを通して、グリーフケア、スピリチュアルケアを理論的かつ実践的に学ぶ。
- ③ グリーフケア、スピリチュアルケアの活動に密接に関連する学問領域について専門的に学ぶ。
- ④ グリーフケア、スピリチュアルケアに関する高度な知識・技能を修得するとともに、ケア者に必要とされる意識態度、またグリーフケア、スピリチュアルケアにとって重要となる多様な価値観、宗教観・死生観を把握する。
- ⑤ スピリチュアルケア提供者を目指す受講者自身が、教育的に構成された場で、互いにスピリチュアルケアを受けることを通して、ケアを体験的・実践的に学ぶ。
- ⑥ 受講者・指導者・研究所職員また援助対象者を含むすべての関係者が常に互いに尊厳を尊重し、各自のスピリチュアリティの涵養を目指す。

【資格認定課程の受講生の受け入れの方針】(アドミッション・ポリシー)

- ① 宗教者・対人援助職従事者もしくはそれらに準ずる立場に必要とされる、基本的なケア実践力またはその資質を持っており、かつ、十分な活動実績を有している。
- ② 社会において自らが果たそうとする役割や目標を十分に認識している。
- ③ 講義および演習またグループワークを含む授業形態での学習において受講生相互の成長を目指す意志がある。
- ④ ケア者としての基本的セルフケアの必要の理解と実践に努めており、学習に支障をきたすような強いケアニーズを抱えていない。

資格認定課程の概要

1. 時間割(予定)

【東京】

曜日	時間	春学期		秋学期	
		科目名	単位数	科目名	単位数
水	18:45~20:15	精神医学・精神保健	2	先端医療・緩和医療	2
土	9:30~11:00	文献講読Ⅰ	各1	文献講読Ⅱ	各1
	11:10~12:40	臨床心理とグリーフケア		ソーシャルワークとグリーフケア	
	13:30~15:00	実習スーパービジョンⅠ	2	実習スーパービジョンⅡ	2
	15:10~16:40				
	16:50~18:20	個別指導Ⅴ	1	個別指導Ⅵ	1
集中		集中臨床実習・演習Ⅰ		2	
		集中臨床実習・演習Ⅱ		2	
通年		通年実習		—	
合計修得単位数					18

※土曜日の「文献講読Ⅰ」と「臨床心理とグリーフケア」、「文献講読Ⅱ」と「ソーシャルワークとグリーフケア」は、原則として、月1回交代で開講します。

【大 阪】

曜日	時間	春学期		秋学期	
		科目名	単位数	科目名	単位数
水	18:30～20:00	精神医学・精神保健	2	先端医療・緩和医療	2
土	9:30～11:00 11:10～12:40	実習スーパービジョンⅠ	2	実習スーパービジョンⅡ	2
	13:30～15:00	文献講読Ⅰ	1	文献講読Ⅱ	1
	15:10～16:40	ソーシャルワークとグリーフケア	1	臨床心理とグリーフケア	1
	16:50～18:20	個別指導Ⅴ	1	個別指導Ⅵ	1
集中	集中臨床実習・演習Ⅰ				2
	集中臨床実習・演習Ⅱ				2
通年	通年実習				—
合計修得単位数					18

2. 科目の紹介

「精神医学・精神保健」

グリーフケア、スピリチュアルケアの実践にとって、メンタルヘルスとの連携は非常に重要な問題です。臨床現場においては、スピリチュアルケアと精神医学・精神保健との差異を理解し協働することが求められます。本講義では、精神医学・精神保健領域に関する理論と実践について学び、チームケアへの準備をします。

「先端医療・緩和医療」

現代社会における先端医療及び緩和医療の現状について、実際に従事する医師・看護師等が自らの臨床経験を紹介し、スピリチュアルケア／グリーフケアの実践者が医療現場でチームの一員として働く際に心得ておくべきことを学びます。

「実習スーパービジョンⅠ・Ⅱ」

小グループに分かれて、会話記録の検討を通して、「集中実習・演習Ⅰ・Ⅱ」及び「通年実習」の振り返りを行い、ケアを体験的・実践的に学びます。

「文献講読Ⅰ・Ⅱ」

グリーフケア、スピリチュアルケアに関連する基本的図書を講読し、グリーフケア、スピリチュアルケアの理論と実践の発展・展開を学ぶとともに、今日的課題に対する理解を深めます。

「臨床心理とグリーフケア」

グリーフ(悲嘆)に関連する臨床心理学に関する基本的理論と実践について学び、グリーフケア・スピリチュアルケアとカウンセリングの連携を深めます。

「ソーシャルワークとグリーフケア」

グリーフケア、スピリチュアルケアを実践する上で密接に関連する社会福祉の領域について、その歴史、制度、現状の課題など、医療福祉と精神保健福祉を中心として理解を深めます。

「個別指導Ⅴ・Ⅵ」

受講生一人ひとりとの個人面談を通してケア提供者としての自己反省の機会を提供するとともに、ケア提供者としてのスキルアップを図ります。

「集中臨床実習・演習Ⅰ・Ⅱ」

医療機関において、臨床現場でのケア提供者として50時間の実習を2回を行い、ケアのためのスキル・態度・姿勢を身につけます。

「通年実習」

受講生自身が選んだ臨床現場において年間80時間程度の実習を行い、実習報告としての会話記録の検討を通して、ケアを体験的・実践的に学びます。

3. 資格認定

(1) 一般社団法人日本スピリチュアルケア学会「臨床スピリチュアルケア師」

日本スピリチュアルケア学会は、同学会の独自資格である「スピリチュアルケア師」の認定制度を設けています。

スピリチュアルケア師とは、医療・福祉・教育・産業などのさまざまな分野で、当該分野の専門職と連携して、スピリチュアルケアを行う専門職で、同学会は、その役割に応じて、「臨床スピリチュアルケア師」、「専門スピリチュアルケア師」、「指導スピリチュアルケア師」の3つの区分を設けています。

スピリチュアルケア師の認定制度は2013年度にスタートしました。2020年度現在、全国に9つの養成機関があり、2020年度までに400名余りの方に資格が付与されています。

なお、日本スピリチュアルケア学会のこれらの資格は、5年ごとに更新が必要であり、5年間の間に学会が定める基準に合致しないと更新が認められません。

資格認定課程(1年制)の所定の単位を修得し、総合審査に合格した方は、日本スピリチュアルケア学会が認定する「臨床スピリチュアルケア師」審査受験資格を得ることができます。

また、「臨床スピリチュアルケア師」の有資格者が、専門課程(1年制)の所定の単位を修得し、総合審査に合格した方は、日本スピリチュアルケア学会が認定する「専門スピリチュアルケア師」審査受験資格を得ることができます。

(2) 一般社団法人日本臨床宗教師会「臨床宗教師」

グリーフケア人材養成講座資格認定課程は、一般社団法人日本臨床宗教師会が認定する「臨床宗教師」の養成プログラムとして認定されています。

この結果、宗教者である方は、本課程の所定の単位を修得し、総合審査に合格した場合、若干の追加の科目を履修することで、一般社団法人日本臨床宗教師会が認定する「臨床宗教師」を申請する資格を得ることが可能となります。

4. 文部科学省「履修証明プログラム」

資格認定課程は、学校教育法その他関連法規に基づく「履修証明プログラム」です。「履修証明プログラム」とは、大学等における社会人等に対する多様なニーズに応じた体系的な教育、学習機会の提供を促進することを目的とするものです。

資格認定に入学した受講生が、所定の単位を修得して修了する際、学校教育法の規定に基づくプログラムであること及びその名称等を示した「履修証明書」を交付します。

5. 文部科学省「職業実践力教育プログラム(BP)」

グリーフケア人材養成講座は、学校教育法その他関連法規に基づく「職業実践力教育プログラム(BP)」として認定されています。「職業実践力教育プログラム(BP)」とは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、主に社会人を対象とした実践的・専門的なプログラムで、社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的としています。

専門課程について

専門課程(1年制)は、日本スピリチュアルケア学会が認定する「臨床スピリチュアルケア師」の有資格者で、同学会が認定する「専門スピリチュアルケア師」の資格取得を目指す方のための課程です。

資格認定課程(1年制)を修了し、「臨床スピリチュアルケア師」の資格を取得した方、また、グリーフケア人材養成講座以外の他のスピリチュアルケア師養成プログラムを受講して「臨床スピリチュアルケア師」の資格を取得した方を対象とします。

専門課程は、毎年度ではなく、隔年で開講します。次回は、2023年度に開講する予定です。

個人情報の取扱いについて

上智大学は、在校生をはじめ、保証人や卒業生、教員等の個人情報を扱っていることから、その取扱いにあたっては、2003年4月に「個人情報の保護に関する規程」を制定し、個人情報の保護に取り組んできました。今後も国の法令を遵守し、教職員一人ひとりが、個人の人格尊重、個人情報の適正な利用と保護に努め、かつ必要な安全管理措置を講じてまいりたいと考えております。

詳細については、上智大学公式ホームページをご覧ください。

<https://www.sophia.ac.jp/jpn/info/privacypolicy/index.html>

グリーフケア人材養成講座は下記の助成事業および本講座の主旨にご賛同いただきました賛助会員様のご寄付により開講しております。

助成事業： 公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団様 助成事業
一般社団法人 日本損害保険協会様 自賠償運用益拠出事業

賛助会員様： 東海旅客鉄道株式会社様
東日本旅客鉄道株式会社様 (2019年4月～2021年7月)

問い合わせ・出願書類送付先

上智大学グリーフケア研究所
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
電話 03(3238)3776 FAX03(3238)4661
Email griefcare@sophia.ac.jp

2022年度 上智大学グリーンケア研究所 資格認定課程 願書

写 真 上半身・正面向・ 背景無地 縦4cm×横3cm カラー 3ヶ月以内に撮影 裏面に氏名を記載 のりで貼付	フリガナ			出願先	※事務局記入欄		
	氏 名			※いずれかに○ 東京・大阪			
	生年月日	(西暦)	年	月	日生	性別	男・女
	現住所	〒 _____ フリガナ _____					
連 絡 先	電話または携帯電話 _____						
	E-Mail _____						
緊急連絡先	氏名:	続柄:	電話番号: _____				

【出願資格】 ※出願要項2.A

↓ 該当する項目をチェックし、在学期間、資格付与年月日等を記入してください。

	①グリーンケア人材養成課程を2022年3月に修了見込の方				
	受講生番号				
	在学期間	年	月	～	2022年3月 修了見込み
	②グリーンケア人材養成課程を修了し、「上智大学グリーンケア研究所認定臨床傾聴士」の資格を付与された方				
	受講生番号				
	在学期間	年	月	～	年 月 修了
	③グリーンケア人材養成講座基礎コースを修了後に臨床傾聴士講座を修了し、「上智大学グリーンケア研究所認定臨床傾聴士」の資格を付与された方				
	資格付与年月日	年	月	日	

【出願資格】 ※出願要項2.(その他)

↓ 以下に該当する場合は、該当する項目をチェックしてください。

	①現在(出願時点)、精神科(心療内科)で受療中である。
	②3年以内(2019年4月以降)に家族(実親・子・配偶者)との死別を経験している。
※事前に出願資格審査を申請し、出願が認められている方のみ出願可能です。 →出願資格審査結果通知書の写しを添付してください。	

【職歴】 ※現在、働いている方(派遣、契約、パートタイム等を含む)は、以下に職業と勤務先を記入してください。

〈例〉 職業:看護師、勤務先:上智病院 ※派遣、契約、パートタイム等の場合は職業の後に(非正規)と記入してください。

職業 : _____ 勤務先 : _____

【所有資格(認定資格も含む)】

取得年月	名 称
年 月	
年 月	
年 月	

【研修歴】 ※グリーンケア人材養成講座については記載不要

期 間	研 修 名
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	

【ボランティアなど社会活動歴】

期 間	活 動 名
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	

受験料納入のご案内

グリーンケア人材養成講座資格認定課程に出願される方は、受験料の納入が必要です。

受験料 10,000 円

下記口座へお振込ください。

振込先： 三井住友銀行 本店営業部
(普)1929711
受取人： 学校法人 上智学院

- ※ 振込手数料は自己負担になります。
- ※ 納入済みの受験料は、如何なる理由であっても返還できません。
- ※ 受験料の振込金受領書を複写して、下記の台帳に貼付のうえ、他の出願書類とともに送付してください。
- ※ 取扱銀行・金融機関で発行する振込金受領書は、本学の領収書に代わるものです。大切に保管してください。

上智大学グリーンケア研究所

切取り線

受験料振込金受領書等写台帳

氏名		住所	
----	--	----	--

のりしろ

--

郵便切手

1 0 2 - 8 5 5 4

東京都千代田区紀尾井町7-1

上智大学 グリーフケア研究所 行

(資格認定課程 出願書類在中)

簡易書留

(二つ折厳禁)

簡易書留
引受番号

【出願書類チェックリスト】 ※「チェック欄」に「○」を付けてください。		チェック欄
1) 2022年度上智大学グリーフケア研究所資格認定課程願書[本学所定用紙]※写真貼付		
2) 志望理由書 (A4縦判1枚以内)		
3) 活動状況報告書または今後の活動計画書 (A4縦判1~2枚程度)		
4) 受験料振込金受領書等写台帳[本学所定用紙]		
5) その他 (出願資格審査結果の通知文書(写し))		

出願先(受験地)	いずれかに○印 東京・大阪
フリガナ	
氏名	
住所	〒 _____